

## Release

### ストレージ仮想化ソフトウェアの進化形「SANsymphony-V」提供開始

新機能を搭載し、製品ラインを統合、ライセンス体系の一新も  
サーバ、デスクトップに続く、第3の分野で新たな仮想化を提供し、積極展開を加速

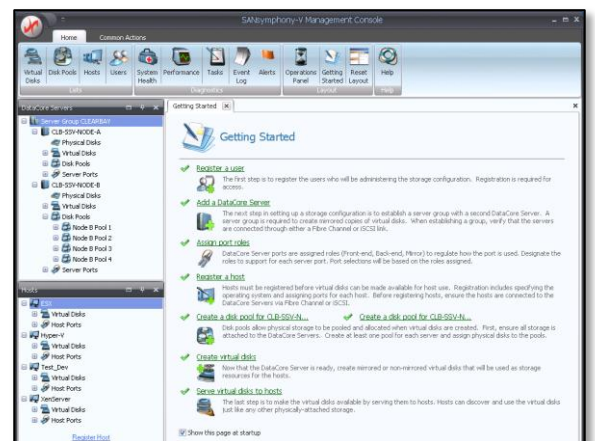
株式会社エーピーコミュニケーションズ（略称：APC、本社：東京都千代田区、代表取締役社長：内田 武志）は、ストレージ仮想化ソフトウェアを提供する DataCore Software（本社：米国フロリダ州）が開発した「SANsymphony-V」（サン シンフォニー ヴイ）の提供を開始します。

DataCore Software ソリューションパートナーである APC は、DataCore Software の日本法人、データコア・ソフトウェア株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役：ピーター・トンプソン）と連携し、ストレージ仮想化分野の市場拡大と製品普及を加速させてまいります。

SANsymphony-V は、現在の主力 2 製品「SANsymphony」「SANmelody」で培ったノウハウや技術を継承した新バージョンとして大幅な機能追加の上、両製品を単一ブランドに統合したもので、ストレージ仮想化プラットフォームの新たなスタンダードとなる製品です。ユーザー視点での新しい操作性を提供すると共に、運用利便性と信頼性を高める大幅な機能アップを実現。併せてライセンス体系も市場状況に即した構成に一新され、エンドユーザー、サービス事業者ともに導入し易いものとなりました。

SANsymphony-Vでは、管理者の集中管理を容易にするため、ユーザーの業務オリエンテッドの視点で独自の専用GUIを開発し、実装しています。ノード、グループ単位ですべての情報がクライアントに集中・統合され、仮想ストレージ環境の管理機能を大幅に向上させています。設定、イベント、稼働状況、操作、ログ管理も集中して一覧でき、Wizardも搭載された使いやすいインターフェースで、ユーザーの運用管理を支援します。また、専用GUIを切り離す事で、Windows Server Coreへのインストールも可能になり、安定性や信頼性もさらに高まりました。

また本製品では従来の技術基盤を継承しつつ、新しいプール内のリソース管理、新プロトコルと圧縮の採用で5~20倍に高速化し、リカバリーを容易にした双方向の非同期リモートレプリケーション、HWを問わないデータのマイグレーション、I/O無停止のHWリプレースをはじめ、非常に多くの機能が追加され、また改良されており、革新的な進歩を遂げたものになっています。



ユーザーの実運用を重視した新 GUI

製品は、SANsymphony™-V Storage Virtualization Software Release 8.0 を正式名称とし、従来製品からの継続性・安定性が重視されています（現行 SANsymphony は 7.0）。新ライセンス体系では基準をデータコアサーバグループあたり 2 ノードに統一、容量により vL1 (3TB) ~vL5 (129TB 以上) まで 5 つのレベルがあります。基本的な機能は全てバンドル（レベルに応じて拡張機能が一部オプショ

ン) されており、いずれもライセンス価格と年額サポート料とのシンプルな構成。グループ毎に容量ライセンスを管理するので、従来の製品とは異なり、柔軟なストレージ構成が可能です。また、市場動向に対応し、容量は 1TB 単位のライセンスで追加することができ、必要に応じて細かく増設していくことが可能です。容量追加にはサポート料金の設定はありません（不要）。

提供価格は、3TB の vL1 の場合で、ライセンス価格 360,000 円より、サポート価格 89,600 円（年額）より。追加容量ライセンス（1TB 当たり）価格は 99TB 以上の場合で 51,200 円（いずれも税別）となります。また、本年第 3 四半期以降、3 ノード以上の構成への対応、API の実装等が予定されています。

## ■SANsymphony-V の概要

データコア・ソフトウェアのストレージ仮想化製品「SANsymphony-V」は、IA サーバ上でストレージ仮想化を実現するソフトウェアです。ソフトウェアによるストレージ仮想化であるため、汎用性・柔軟性・拡張性が高く、ハードウェアストレージのライフサイクルや仕様等による影響を受けません。これによりストレージインフラにおけるさまざまな課題を解消します。

### <特長>

●**高い汎用性と完全にオープンなストレージ環境** 極めて汎用性が高くオープンなアーキテクチャであり、Windows OS 対応の全てのストレージリソースを仮想化し、オープン系 OS や仮想サーバに対して仮想ディスクを提供。構成上の制限がほとんどない、完全にオープンなストレージインフラを提供します。

●**高い柔軟性と拡張性** メーカーや機種に依存しない完全にオープンなハードウェア選定ができ、個別ハードウェアに依存しない性能や信頼性を提供。またライフサイクルの影響を受けないストレージ拡張が可能。ストレージインフラに仮想化による、柔軟性と拡張性を提供します。

●**ストレージのコスト削減と最適化** 汎用性の高いハードウェアで要件に沿ったストレージインフラを提供。サーバ内蔵 HDD を利用するスモールスタートから、要件に沿った最適な拡張を実現。また提供するアップグレードプログラムが、ユーザーの投資を保護し、無駄のない拡張、コストの最適化をもたらします。

●**ソフトウェアによるインフラ全体の仮想化** 仮想サーバと組み合わせることにより、IA サーバとソフトウェアによるインフラ全体の仮想化を可能にします。仮想化、クラウド化の急速な進行とともに、要件が多様化し、ライフサイクルが長期化する中、ハードウェアとシステムを完全に分離させることにより、最適なインフラを提供します。

### <主な機能>

●**仮想ディスクシンプロビジョニング** 仮想ディスクプールでリソースを統合し、物理容量と関わりなく最大 1PB の仮想容量で仮想ディスクを提供します。リソースの動的な割り当てを実現し、ストレージリソースの利用効率を最大限に高めます。また、仮想ディスク単位のリソースの予約機能、割り当てたリソースの解放機能も実装し、より実運用に沿った効率的な管理が可能になりました。仮想ディスクプールを複数定義し、用途・部門・性能などさまざまな階層やグループで管理することが可能。

●**同期ミラーリング** データコアサーバを HA 構成にし、別筐体のストレージ間で同期ミラーリングを行う機能。ストレージは完全に二重化され高い可用性を提供。障害時には自動的に FailOver とします。I/O を継続させながらのメンテナンスが可能で、完全無停止での運用を実現。8 年以上無停止で運用中の導入実例もあります。

●**データの継続保護 (CDP)** ブロック単位で全ての更新をログ、仮想ディスクを過去の任意の時点までロールバックさせるデータ保護・リカバリー機能。データコアサーバ配下に統合されたことで、他

の機能と合わせて、要件に沿った複数のデータ保護・バックアップが容易に利用可能に。

●**スナップショット** 実行時点の完全コピーを行う機能で、異機種・異筐体間を渡る複製も可能。差分ブロック管理により短時間で完全コピー作成が可能です。バックアップ用途だけでなく、スナップショットボリュームはさまざまな用途で利用が可能。

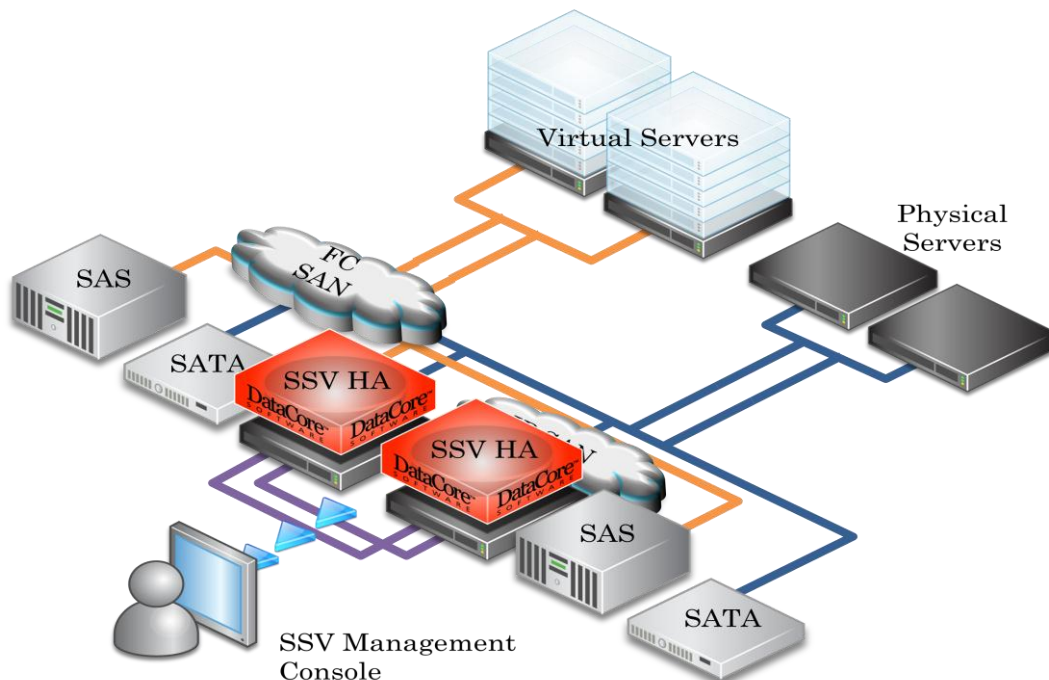
●**非同期リモートレプリケーション** IP ネットワーク上でデータコアサーバ 2 台を接続、非同期で遠隔ミラーリングを行う機能。異機種間での転送が可能で、災害対策システムにかかるコストを最適化します。新たに双方向での転送を可能にした拡張オプションを提供し、容易なリカバリーを可能にします。

●**仮想ディスクディスクの移行** 使用中のボリューム構成をそのままデータコアサーバ配下の仮想ディスクとして扱う事が可能です。仮想ディスク複製やミラーリング機能を使用することにより、最小の停止時間でデータの移行が可能となります。仮想ディスクハードウェアリプレイス時の工数・リスクを削減し、ハードウェアのライフサイクルに依存しない長期の運用を可能にします。

### 【データコア・ソフトウェアについて】

米国フロリダ州に本拠をおく DataCore Software Corporation は、1998 年の設立以来、ストレージ仮想化の先駆として高度な可用性を誇る製品開発を継続し、小規模から大規模な構成まで、あらゆるユーザーのストレージ仮想化ニーズを満たす先進のソフトウェア製品を提供しています。DataCore Software のソリューションは、ストレージのイニシャルコストを削減し、ストレージ要件や運用を最適化し、また顧客のシステム投資を保護し、柔軟で段階的な拡張を実現します。製品は、パートナーを通じて提供され、世界各国で多数のユーザー企業のストレージ環境を改善しています。

データコア・ソフトウェア株式会社は、その日本法人として 2000 年に設立され、国内での販売、マーケティング、サポートを行っています。 <http://japan.datacore.com/>



#### 販売会社お問い合わせ先

株式会社エーピーコミュニケーションズ  
IT ソリューションサービス部  
システム仮想化ソリューションチーム  
TEL : 03-5297-8011  
E-mail : info-virtualization@ap-com.co.jp  
<http://www.ap-com.co.jp/>

#### メーカーへのお問い合わせ先

データコア・ソフトウェア株式会社  
担当：片山、工藤  
TEL : 03-5643-1671  
E-mail : datacore-japan-sales@datacore.com  
<http://japan.datacore.com/>